

先生各位

# A/G比の依頼について

謹啓 時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。  
 平素は格別のご愛顧を賜り、有難く厚く御礼申し上げます。  
 このたび、アルブミン・グロブリン比（A/G比）につきまして、ご出検される際の注意点と  
 グロブリンご報告中止のご案内申し上げます。  
 先生方には大変ご不便をお掛けいたしますが、何卒ご了承賜りますようよろしくお願い申し  
 上げます。

謹白

## 記

- 実施日 2015年4月1日（水）受付分より
- A/G比について

現在、アルブミン・グロブリン比（A/G比）については、総蛋白とアルブミンの結果値  
 より算出しております。（A/G比の保険については現在未収載となっております。）  
 従いまして、A/G比の検査結果をご希望される場合は、総蛋白とアルブミンのご依頼を  
 お願い致します。

- 変更内容

案内書 掲載頁	項目 コード	項目名称	変更箇所	新	現行
22	1098	A/G比 (アルブミン・グロブリン比)	検査方法	計算法	BCG/Biuret法

※グロブリンの結果報告については中止させて戴きます。

## ▼検査要項

案内書 掲載頁	項目 コード	検査項目	検体量 (mL)	容器	保存	所要 日数	実施量 判断料	検査方法	基準値	備考
22	1032	総蛋白(TP)	血清0.3	1	冷蔵	1~2	11 生I	Biuret法	6.5~8.3 g/dL	溶血により 高値傾向 を示す
	0167	アルブミン (Alb)	血清0.3	1	冷蔵	1~2	11 生I	BCG法	3.8~5.3 g/dL	

※上記2項目同時依頼にて、A/G比の結果をご報告させて戴きます。

案内書 掲載頁	項目 コード	検査項目	検体量 (mL)	容器	保存	所要 日数	実施量 判断料	検査方法	基準値	備考
22	1098	A/G比 (アルブミン・グロブリン比)	血清0.3	1	冷蔵	1~2	未収載	計算法	1.3~2.2	TPとAlbより 算出

※上記項目の依頼時には、総蛋白(TP)、アルブミンの結果をご報告させて戴きます。